

# 復活祭オラトリオBWV.249 歌詞対訳

作詞:ピカンダー(Picander、本名 Christian Friedrich Henrici,1700-64)

第1曲. Sinfonia

第2曲. Adagio

第3曲. 合唱と二重唱(T=ペテロ、B=ヨハネ)

<Chor> Kommt, eilet und lauft, 来たれ、急げ、そして走れ、  
来たれ 急げ 走れ  
ihr flüchtigen Füße, 汝ら、急げる足よ、  
汝ら 迅速な 足よ  
erreicht die Höhle, die Jesum bedeckt! 到達せよ、イエスを覆い隠す洞窟へ!  
到達せよ 洞窟に(fs) 関代主 イエスを 覆い隠す

<T,B> Lachen und Scherzen begleitet die Herzen, 笑いと冗談が心に付き従う、  
denn unser Heil ist auferweckt. なぜなら、我らが救いがよみがえられたから。

第4曲 レチタティーヴォ(S=ヤコブの母マリア、A=マグダラのマリア)

<A> O kalter Männer Sinn! おお、冷たい男達の罪よ!  
Wo ist die Liebe hin, 愛はどこへ行ってしまったのか、  
die ihr dem Heiland schuldig seid? お前たちが救い主に対して返済すべき愛は?  
jm et4 schuldig ~の借りがある、果たす義務がある

<S> Ein schwaches Weib muss euch beschämen! 男達よ、弱き女の姿によって恥じ入れ!  
お前たちを恥じ入らせるに違いない

<T> Ach, ein betrübtes Grämen

ああ、悄然とした悲嘆、

<B> ... und banges Herzeleid ...

...そして気がかりな心の痛みが...

<T,B> ...hat mit gesalzenen Tränen  
und wehmutsvollem Sehnen  
ihm eine Salbung zgedacht,

塩辛い涙と  
悲哀に充ちた憧れによって  
彼に塗油を施したのだ。 zudenken 与える、遠贈する

<S,A> Die ihr, wie wir,  
umsonst gemacht. それについては、あなた方も私たち同様、  
無益な行いでした。

第5曲 アリア(A)

Seele, deine Spezereien  
sollen nicht mehr Myrrhen sein.  
Denn allein mit dem Lorbeerkränze prangen,  
stilt dein ängstliches Verlangen.

魂よ、お前の香料は  
もはや没薬ではない。  
なぜなら、ただ月桂冠で輝く方だけが  
お前の不安な願望を静めてくれるのだから。

第6曲 レチタティーヴォ

<T> Hier ist die Gruft...

ここが墓穴だ...

<B> ...und hier der Stein, der solche zgedeckt;  
Wo aber wird mein Heiland sein?

...ここに、こう封印していたはずの石がある。  
だが、私の救い主はどこにいるのだろうか?

<A> Er ist vom Tode auferweckt!  
Wir trafen einen Engel an,  
Der hat uns solches kundgetan.

彼は死からよみがえったのです。  
私たちは天使に会いました。  
彼が私たちにそう知らせてくれました。

<T> Hier seh' ich mit Vergnügen  
das Schweiß Tuch abgewickelt liegen.

私はここに喜びとともに  
汗布がほどかれて置かれているのを見る。

Schweiß 汗、tuch 布 (イエスの汗が染みた布、イエスを包んでいた布)

abwickeln (巻いてあるものを)解く、ほどく、展開する

第7曲 アリア(T)

Sanfte soll mein Todeskummer  
nur ein Schlummer,  
Jesu, durch dein Schweiß Tuch sein.  
Ja, das wird mich dort erfrischen  
und die Zähren meiner Pein  
von den Wangen tröstlich wischen.

私の死の憂いは和らぎ  
ただの眠りとなるでしょう、  
イエスよ、あなたの汗布によって。  
そう、そこで、それは私を元気づけ  
そして、私の苦痛の涙は  
慰めるように頬を洗います。

第8曲 レチタティーヴォとアリオソ(S,A)

Indessen seufzen wir  
mit brennender Begier:  
Ach, könnt es doch nur bald geschehen,  
den Heiland selbst zu sehen!

それにもかかわらず、私たちは溜息をつく、  
燃えるような欲望をもって。  
ああ、それでも、とにかく早く  
救い主に自らお会いできますように！

könnst es geschehen, -- zu 不定詞(～することが可能になりますように)、geschehen 起こる

第9曲 アリア(A)

Saget, saget mir geschwinde,  
Saget, wo ich Jesum finde,  
welchen meine Seele liebt!  
Komm doch, komm, umfasse mich,  
Denn mein Herz ist ohne dich  
Ganz verwaiset und betrübt.

早く、私に言ってください、  
どこで私はイエスに会えるかを。  
私の魂が愛する方イエスに！  
どうか、来て下さい、私を抱いて下さい、  
なぜなら、私の心は、あなた無しでは  
全く孤立して悲嘆に落ちてしまうのです。

geschwind 早急に

第10曲 レチタティーヴォ(B)

Wir sind erfreut,  
dass unser Jesus wieder lebt,  
und unser Herz, so erst  
in Traurigkeit zerfließen und geschwebt,  
vergisst den Schmerz  
und sinnt auf Freudenlieder;  
Denn unser Heiland lebet wieder.

私たちは喜びます、  
私たちのイエスが再び生きていることを。  
そして、私たちの心は、初めは  
悲しみの中に溶けて漂い流れていたが、  
苦しみを忘れて  
喜びの歌について思案していることを。  
私たちの救い主が再び生きているからです。

第11曲 合唱とアレグロ

Preis und Dank  
賞賛よ 感謝よ

賞賛と感謝よ

Bleibe, Herr, dein Lobgesang!  
留まれ 主よ あなたの 讃歌よ

留まりたまえ、主よ、あなたの讃歌よ

Höll' und Teufel sind bezwungen,  
地獄は 悪魔は 屈服させられた

地獄と悪魔は屈服させられた  
※ bezwingen(屈服させる)の完了分詞の形容詞化

Ihre Pforten sind zerstört;  
彼らの 門は 破壊された

彼らの門は破壊された

Jauchzet, ihr erlösten Zungen,  
歓声を上げよ 汝らの 救われた 舌よ

歓声を上げよ、汝等の救われた舌よ

dass man es im Himmel hört!  
(目的) 不代.主 それを 天において 聴く

天にも聞こえるように

Eröffnet, ihr Himmel, die prächtigen Bogen,  
開け 汝 天よ 壮麗な 弧(ms) 天よ、壮麗なアーチを開通させよ

Der Löwe von Juda kömmt siegend gezogen!  
獅子は ユダの 来る(古) 勝利して(現分) ※完分←ziehen(動いていく、行進する)

© 2019 山岸 健一 (仙台宗教音楽合唱団)